

燃料油メーター用ホース依頼試験申請について

この文書は、自動車等給油メーター用ホース（以下「ホース」）の依頼試験申請についての取り扱いを記載したものです。

今後、ホースを申請される際には、この文書を参考にいただき手続きを行っていただきますようお願いいたします。

1. 技術的相談について

自動車等給油メーターの依頼試験に関する技術的相談についての産業技術総合研究所担当部署

独立行政法人産業技術総合研究所

〒305-8563 茨城県つくば市 梅園1-1-1 中央第3

計測標準研究部門 法定計量技術科

TEL 029-861-4057

FAX 029-861-4055

計測標準研究部門 流量計試験技術室

TEL 029-861-4189

FAX 029-861-4320

2. 申請手続きについて

2.1 申請書は、『独立行政法人産業技術総合研究所依頼試験規程』（以下「依頼試験規程」）第13条（様式第8）に従い、該当事項を記入し、記入事項に誤りのないことを確認した後、標準供給保証室に申請書1部を提出していただきます。

申請受理後、請求書を送付いたしますので、当所指定の銀行口座へ払い込みをお願い致します。

依頼試験手数料：

燃料油メーター用ホース（1個につき）： 10,200 円

2.2 申請に関する問合せ

独立行政法人産業技術総合研究所 計量標準管理センター 標準供給保証室

〒305-8563 茨城県つくば市 梅園1-1-1 中央第3

TEL 029-861-4026

FAX 029-861-4018

なお、申請に関する手続き及び申請書フォーマットは以下のホームページにも記載してありますのでご参照下さい。<http://www.nmij.jp/service/P/calibration/>

3. 提出書類等について

申請書には、『独立行政法人産業技術総合研究所依頼試験規程』（以下「依頼試験規程」）第13条（様式第8）に規定された以下の書類及び試験用器物を提出していただきます。

また、JISB8572-1の適合性評価のため構造図の提出をお願いいたします。

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| 1) 計量の標準に係る校正・試験等申請書（様式第8） | 1部 |
| 2) 依頼試験用の計量器（器物） | 1式（申請内容によっては複数） |
| 3) 計量器（器物）確認書（様式第9） | 1部 |
| 4) 構造図 | 1部 |

4. 構造図について

4.1 基本構成及び構造図の用紙の大きさ、書式、作図方法及びファイリング

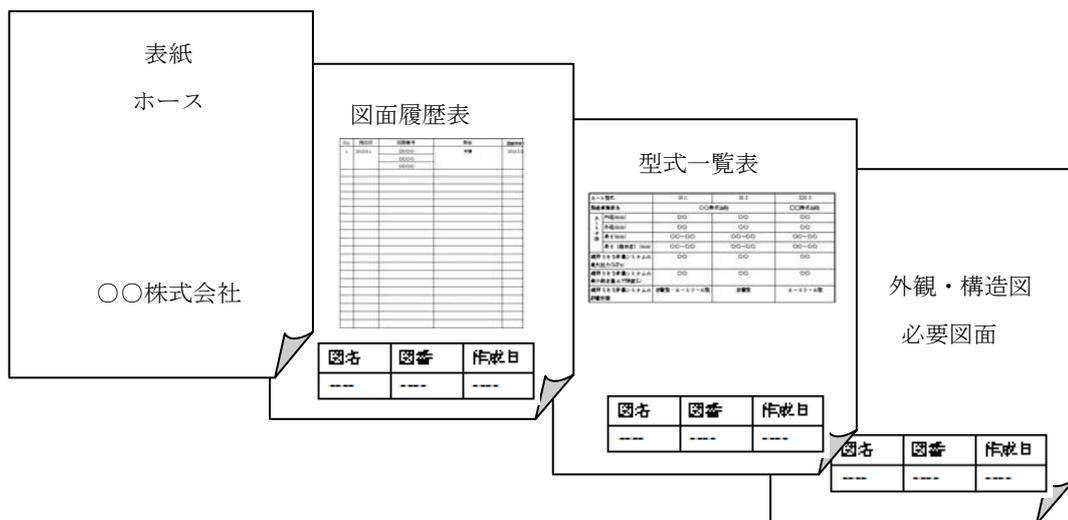
- 1) 各図面についての書式及びサイズの制限はありません。
- 2) 製本のためにA4版以外の図面については、A4版の大きさに折り畳んでいただきますようお願いいたします。

なお、提出図面については、A4チューブファイルに綴じ込んで提出して頂きますようお願いいたします。

3) 各図面には、**図名**及び**図面番号**並びに**作成日**（以下「**図名等**」）を記載してください（今後、この図名等により図面管理を行っていきます。なお、様式及び図番の付与方法についての制限はありませんので、社内の製作図面の提出でも結構です）。

4) 図面にはそれぞれ表紙を付けて下さい。サイズ：A4
提出していただく図面の基本構成は、以下のとおりとさせていただきます。

《図面基本構成》



- 1) 表紙
- 2) 図面履歴表
図面の変更・追加等の履歴を記載するための表の作成をお願いします。（4.2 1）参照）
- 3) 型式一覧表
ホースの型式名、内径寸法、ホース長さ等を記載してください。（4.2. 2）参照）
- 4) 外観・構造図
ホースの外観及び安全継ぎ手等の接続により構成されるものについては、その構成についても記載して下さい。

4.2 各図面記載例

1) 図面履歴表

図面の変更・追加等の履歴を記載するための表の作成をお願いします。

図面履歴表（記載例）

No.	提出日	図面番号	事由	図面作成日
1	2010.6.1	〇〇〇〇	申請	2010.5.20
		〇〇〇〇		
		〇〇〇〇		

2) 型式一覧表

ホースの型式名、内径寸法、ホース長さ等を記載してください。

型式一覧表（記載例）

ホース型式		H-1	H-2	XH-3
製造事業者名		〇〇株式会社		□□株式会社
ホース寸法	内径(mm)	〇〇	〇〇	〇〇
	外径(mm)	〇〇	〇〇	〇〇
	長さ(mm)	〇〇~〇〇	〇〇~〇〇	〇〇~〇〇
	長さ（継手含）(mm)	〇〇~〇〇	〇〇~〇〇	〇〇~〇〇
安全継手型式		〇〇	〇〇	〇〇
適用できる計量システムの最大圧力(MPa)		〇〇	〇〇	〇〇
適用できる計量システムの最小測定量の下限值(L)		〇〇	〇〇	〇〇
適用できる計量システムの設置形態		定置	定置 ホースリール	ホースリール

【依頼試験申請書様式（様式 8）】
記載例）

計量の標準に係る校正・試験等申請書

平成 年 月 日

独立行政法人産業技術総合研究所
理事長 殿

(申請者)
名称 株式会社〇〇〇〇
住所 〇〇県〇〇市 1
(上記が証明書の発行先になります)
(代理人)
名称
住所

計量標準に関する校正・試験等を申請します。

- 校正を受けようとする器物の内容
校正・試験等の種類 計量器の構成要素及び検査装置の試験
計量器（器物）の名称及び数量 燃料油メーター用ホース 1 個
計量器の製造者名 株式会社 〇〇〇〇
型式及び器物番号（識別番号） 型式：H-1 *複数ある場合は、別紙に記載
校正点
- 校正を受けようとする場所
独立行政法人産業技術総合研究所
- 証明書等 和文 1 通
英文 通
- 手数料 10,200 円 + 1,300 円 = 11,500 円
- その他 担当者名及び連絡先
T E L :
F A X :
E - m a i l :

備考

英文証明書の発行を希望場合は、申請者欄、項目 1（校正・試験の種類を除く）及び項目 2 を英文で記載するか又は英文の別紙を添付すること。

【器物確認書様式（様式 9）】
記載例)

計量器（器物）確認書

平成 年 月 日

独立行政法人産業技術総合研究所
理事長 殿

計量器（器物）の名称及び数量 燃料油メーター用ホース 1 個
計量器の製造者名 株式会社〇〇〇〇
型式及び器物番号（識別番号） 型式：H-1

計量器の確認

- 計量器の基本的事項の確認により，受入可能と判断しました。

状態に関する特記事項

- 計量器の基本的事項の確認により，受入不可能と判断しました。

上記の通り計量器の確認をいたしました。

校正担当確認者 _____

申請担当者 _____